



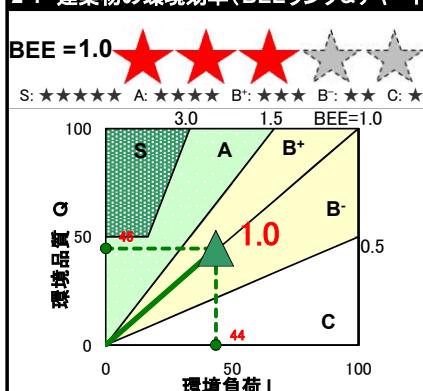
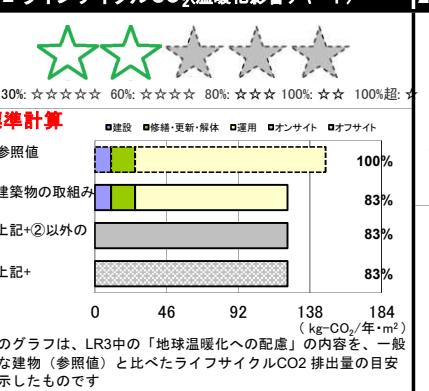
## 1-1 建物概要

建物名称	芹が谷やまゆり園新築工事(センター棟)
建設地	神奈川県横浜市港南区芹が谷二丁目1236番1号
用途地域	1種住居、防火地域 指定なし
地域区分	6地域
建物用途	病院
竣工年	2021年9月 予定
敷地面積	3,080 m <sup>2</sup>
建築面積	1,268 m <sup>2</sup>
延床面積	2,369 m <sup>2</sup>

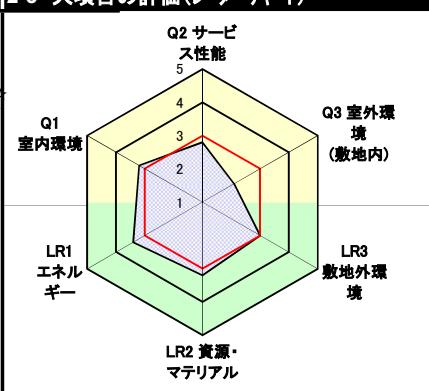
## 1-2 外観

階数	地上2F
構造	S造
平均居住人員	100 人
年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2020年7月1日
作成者	宮尾 欣佑
確認日	2020年07月20日
確認者	黒岩 祐治

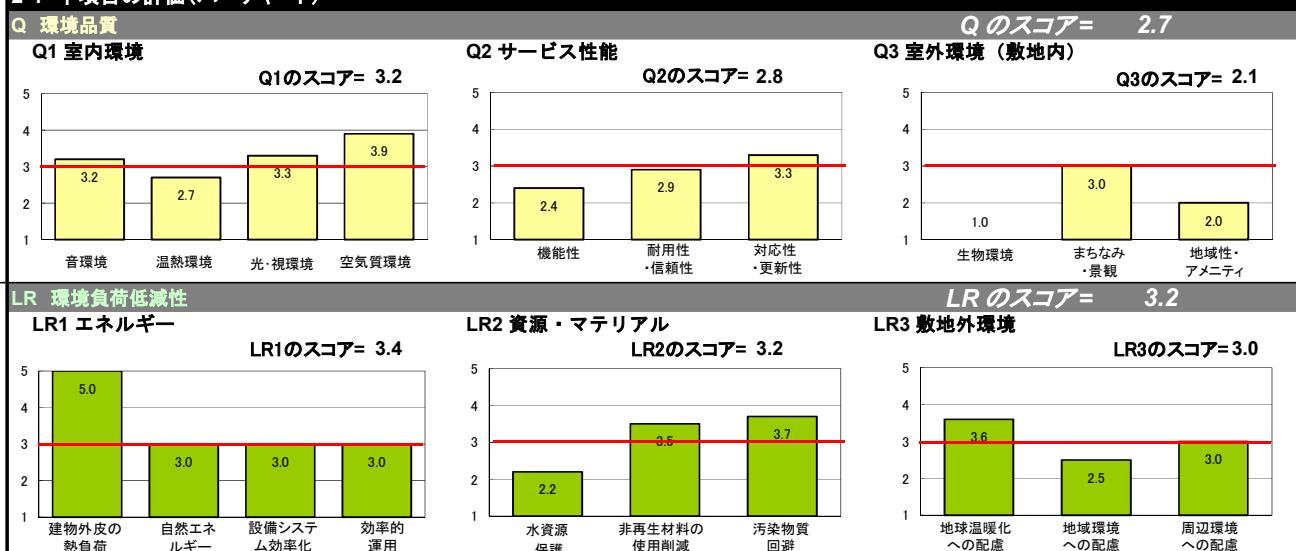
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&amp;チャート)

2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

## 総合

利用者に配慮し、F★★★★を使用している。

主要給排水配管は耐用年数が長い材料を使用している。

ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。

## その他

特になし。

## Q1 室内環境

床、天井のうち二面に吸音材を使用している。  
2.5%≤ [遮光率]。

## Q2 サービス性能

階高: 3.800m, 5.000m。  
0.1≤ [壁長さ比率] <0.3。

## Q3 室外環境 (敷地内)

I.2)空地率: 58.84%。

## LR1 エネルギー

BPIm=0.70。  
[BEIm][BEIm]= 0.80。

## LR2 資源・マテリアル

LGS使用している。  
ODP=0かつGWPが低い発泡剤（GWP（100年値）が1以下）を用いた断熱材等を使用している。

## LR3 敷地外環境

ライフサイクルCO<sub>2</sub>排出率が、一般的な建物（参照値）に対して83%。



## 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

## &lt;非住宅&gt;

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 芹が谷やまゆり園新築工事(センター棟)

## 建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving

重点項目への取組(5点満点)

【省エネルギー性能】

3

## ■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



## ■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

①BPIm=0.70。

③[BEI][BEIm] = 0.80。

## 健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community

重点項目への取組(5点満点)

【快適・働きやすさ】

2

## ■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境)

⑩2.5%≤ [昼光率]。

⑪JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している、ビル全体の禁煙が確認されている。

## ■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組)

## ■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)

## 防災への配慮 (R) Resilience

重点項目への取組(5点満点)

【防 災】

3

## ■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

## 地域・まちづくりへの貢献 (T) Township &amp; Townscape

重点項目への取組(5点満点)

【地域・まちづくり】

2

## ■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

## 太陽光発電などの導入

## 環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギー・マネジメントシステム以外)

## エネルギー・マネジメントシステム導入



スコアシート	実施設計段階	重点項目	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
			評価点	重み係数	評価点	重み係数	
配慮項目		<非住宅> <集合住宅>					
Q 建築物の環境品質							
Q1 室内環境							
1 音環境			3.2	0.15	-	-	2.7
1.1 駆音			3.0	0.40	-	-	3.2
1.2 遮音			3.0	0.40	-	-	3.2
1.3 開口部遮音性能			3.0	0.40	-	-	3.2
2 界壁遮音性能			3.0	0.60	-	-	3.2
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	-	-	-	3.2
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	-	-	-	3.2
1.3 吸音			4.0	0.20	-	-	3.2
2 温熱環境			2.7	0.35	-	-	2.7
2.1 室温制御			2.5	0.50	-	-	2.7
1 室温		快適・働きやすさ ⑨温熱環境	3.0	0.38	-	-	2.7
2 外皮性能		快適・働きやすさ 健康・安心 ⑨温熱環境 ⑤外皮性能	1.0	0.25	-	-	2.7
3 ゾーン別制御性		快適・働きやすさ ⑨温熱環境	3.0	0.38	-	-	2.7
2.2 湿度制御		快適・働きやすさ ⑨温熱環境	3.0	0.20	-	-	2.7
2.3 空調方式		快適・働きやすさ ⑨温熱環境	3.0	0.30	-	-	2.7
3 光・視環境			3.3	0.25	-	-	3.3
3.1 昼光利用			4.2	0.30	-	-	3.3
1 昼光率		快適・働きやすさ ⑩光環境	5.0	0.60	-	-	3.3
2 方位別開口		快適・働きやすさ ⑩光環境	-	-	-	-	3.3
3 昼光利用設備		快適・働きやすさ ⑩光環境	3.0	0.40	-	-	3.3
3.2 グレア対策			3.0	0.30	-	-	3.3
1 昼光制御		快適・働きやすさ ⑩光環境	3.0	1.00	-	-	3.3
3.3 照度		快適・働きやすさ ⑩光環境	3.0	0.15	-	-	3.3
3.4 照明制御		快適・働きやすさ ⑩光環境	3.0	0.25	-	-	3.3
4 空気質環境			3.9	0.25	-	-	3.9
4.1 発生源対策			4.0	0.50	-	-	3.9
1 化学汚染物質		快適・働きやすさ ⑪空気質環境	4.0	1.00	-	-	3.9
4.2 換気			3.0	0.30	-	-	3.9
1 換気量		快適・働きやすさ ⑪空気質環境	3.0	0.50	-	-	3.9
2 自然換気性能		快適・働きやすさ ⑪空気質環境	-	-	-	-	3.9
3 取り入れ外気への配慮		快適・働きやすさ ⑪空気質環境	3.0	0.50	-	-	3.9
4.3 運用管理			5.0	0.20	-	-	3.9
1 CO <sub>2</sub> の監視		快適・働きやすさ ⑪空気質環境	-	-	-	-	3.9
2 喫煙の制御		快適・働きやすさ ⑪空気質環境	5.0	1.00	-	-	3.9
Q2 サービス性能			-	0.30	-	-	2.8
1 機能性			2.4	0.40	1.0	1.00	2.4
1.1 機能性・使いやすさ			3.0	0.40	-	-	2.4
1 広さ・収納性		快適・働きやすさ ⑫機能性	-	-	-	-	2.4
2 高度情報通信設備対応		快適・働きやすさ ⑫機能性	-	-	-	-	2.4
3 パリアフリー計画		快適・働きやすさ ⑫機能性	3.0	1.00	-	-	2.4
1.2 心理性・快適性			1.0	0.30	1.0	1.00	2.4
1 広さ感・景観		快適・働きやすさ ⑯機能性	-	-	-	-	2.4
2 リフレッシュスペース		快適・働きやすさ ⑯機能性	-	-	-	-	2.4
3 内装計画		快適・働きやすさ ⑯機能性	1.0	1.00	1.0	1.00	2.4
1.3 維持管理			3.0	0.30	-	-	2.4
1 維持管理に配慮した設計		快適・働きやすさ ⑯機能性	3.0	0.50	-	-	2.4
2 維持管理用機能の確保		快適・働きやすさ ⑯機能性	3.0	0.50	-	-	2.4
2 耐用性・信頼性			2.9	0.30	-	-	2.9
2.1 耐震・免震			3.0	0.50	-	-	2.9
1 耐震性		防災 ⑯耐震・免震	3.0	0.80	-	-	2.9
2 免震・制振性能		防災 ⑯耐震・免震	3.0	0.20	-	-	2.9
2.2 部品・部材の耐用年数			2.8	0.30	-	-	2.9
1 車体材料の耐用年数		防災 ⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-	2.9
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		防災 ⑯部品・部材の耐用年数向上	2.0	0.20	-	-	2.9
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		防災 ⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.10	-	-	2.9
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		防災 ⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.10	-	-	2.9
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		防災 ⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-	2.9
6 主要設備機器の更新必要間隔		防災 ⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-	2.9
2.4 信頼性			3.0	0.20	-	-	2.9
1 空調・換気設備		防災 ⑯信頼性	3.0	0.20	-	-	2.9
2 給排水・衛生設備		防災 ⑯信頼性	3.0	0.20	-	-	2.9
3 電気設備		防災 ⑯信頼性	3.0	0.20	-	-	2.9
4 機械・配管支持方法		防災 ⑯信頼性	3.0	0.20	-	-	2.9
5 通信・情報設備		防災 ⑯信頼性	3.0	0.20	-	-	2.9
3 対応性・更新性			3.3	0.30	-	-	3.3
3.1 空間の中とり			4.0	0.30	-	-	3.3
1 階高の中とり			4.0	0.60	-	-	3.3
2 空間の形状・自由さ			4.0	0.40	-	-	3.3
3.2 荷重の中とり			3.0	0.30	-	-	3.3
3.3 設備の更新性			3.0	0.40	-	-	3.3
1 空調配管の更新性			3.0	0.20	-	-	3.3
2 給排水管の更新性			3.0	0.20	-	-	3.3
3 電気配線の更新性			3.0	0.10	-	-	3.3
4 通信配線の更新性			3.0	0.10	-	-	3.3
5 設備機器の更新性			3.0	0.20	-	-	3.3

# CASBEE®横浜 | 評価結果 | 2-067



CASBEE横浜2017年版v.1.7  
芹が谷やまゆり園新築工事(センター棟)

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.7

スコアシート	実施設計段階	重点項目	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅> <集合住宅>	評価点	重み 係数	評価点	重み 係数	
	6	バックアップスペースの確保	3.0	0.20	-	-	-



スコアシート	実施設計段階	重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数			
配慮項目		<非住宅> <集合住宅>						
Q3 室外環境(敷地内)								
1 生物環境の保全と創出	地域・まちづくり	⑯生物環境の保全と創出	1.0	0.30	-	-	-	2.1
2 まちなみ・景観への配慮	地域・まちづくり	⑯まちなみ・景観への配慮	3.0	0.40	-	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.0	0.30	-	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	地域・まちづくり	⑯地域性への配慮	2.0	0.50	-	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上	快適・働きやすさ	⑯敷地内温熱環境の向上	2.0	0.50	-	-	-	-
LR 建築物の環境負荷低減性								
LR1 エネルギー								
1 建物外皮の熱負荷抑制	省エネルギー性能	①建物の熱負荷抑制	5.0	0.20	-	-	-	5.0
2 自然エネルギー利用	省エネルギー性能	②自然エネルギー利用	3.0	0.10	-	-	-	3.0
3 設備システムの高効率化	省エネルギー性能	③設備システムの高効率化	3.0	0.50	-	-	-	3.0
4 効率的運用			3.0	0.20	-	-	-	3.0
集合住宅以外の評価			3.0	1.00	-	-	-	-
4.1 モニタリング	省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50	-	-	-	-
4.2 運用管理体制	省エネルギー性能	④効率的運用	3.0	0.50	-	-	-	-
集合住宅の評価			-	-	-	-	-	-
4.1 モニタリング	省エネルギー性能	④効率的運用	-	-	-	-	-	-
4.2 運用管理体制	省エネルギー性能	④効率的運用	-	-	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル								
1 水資源保護								
1.1 節水			2.2	0.20	-	-	-	2.2
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			1.0	0.40	-	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.60	-	-	-	-
2 雜排水等利用システム導入の有無			3.0	0.70	-	-	-	-
3.5	0.60	-	-	-	-	-	-	3.5
2 非再生性資源の使用量削減								
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.10	-	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.20	-	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20	-	-	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用			4.0	0.20	-	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.10	-	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み			5.0	0.20	-	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.7	0.20	-	-	-	3.7
3.1 有害物質を含まない材料の使用			3.0	0.30	-	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避			4.0	0.70	-	-	-	-
1 消火剤			-	-	-	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)			5.0	0.50	-	-	-	-
3 冷媒			3.0	0.50	-	-	-	-
LR3 敷地外環境								
1 地球温暖化への配慮			3.6	0.33	-	-	-	3.6
2 地域環境への配慮			2.5	0.33	-	-	-	2.5
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25	-	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善			2.0	0.50	-	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.25	-	-	-	-
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25	-	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	-	-
3 交通負荷抑制			3.0	0.25	-	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25	-	-	-	-
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	-	-
1 騒音			3.0	1.00	-	-	-	-
2 振動			-	-	-	-	-	-
3 悪臭			-	-	-	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			3.0	0.40	-	-	-	-
1 風害の抑制			3.0	0.70	-	-	-	-
2 砂塵の抑制			1.0	-	-	-	-	-
3 日照阻害の抑制			3.0	0.30	-	-	-	-
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策			3.0	0.70	-	-	-	-
2 基光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30	-	-	-	-

#### 上記以外の重点項目

<事務所用途>			-	-	-	-	-
知的生産性向上への取組	快適・働きやすさ	⑯知的生産性向上への取組	-	-	-	-	-
<住宅用途>			-	-	-	-	-
健康と安心			-	-	-	-	-
1 化学汚染物質の対策	健康・安心	⑥健康対策	-	-	-	-	-
2 適切な換気計画	健康・安心	⑥健康対策	-	-	-	-	-
3 結露・カビ対策	健康・安心	⑥健康対策	-	-	-	-	-
4 犯罪に備える(共用部の防犯対策)	健康・安心	⑦防犯対策	-	-	-	-	-